

# 議会報告会 会場報告書

担当班： 第1班 班代表者：向井千尋

概要			
地区名 : 村雲 日時 : 令和5年11月14日(火) : 19:30~ 場所 : ハートピアセンター 参加人数 : 16人(男16人・女1人)	【出席議員】	(1) 開会あいさつ : 向井 (2) 議会報告 : 小島 (3) 質疑応答 : 小島・足立 (4) 意見・提言等 : 足立・栗山 (5) 閉会あいさつ : 荒木	挨拶・総括 : 向井 司会進行 : 足立 報告 : 小島 記録 : 栗山・山田 会場(マイク) : 荒木

## 【主な質疑】

質疑・意見(第一部 議会報告について)	回答
① 企業振興・誘致促進事業の2122万円の内容は?	「丹波篠山事業構想プロジェクト」としてコニカミノルタ、事業構想大学院大学と丹波篠山市が協働で行う人材育成事業で、各企業の中堅社員の研修等を、6か月間の課程で行っています。 企業版ふるさと納税が資金として充当されることになっています。
② 観光費・ささやま桜協会補助金269万円について、ソメイヨシノだけでなく、山ザクラも取り扱ってはどうか。	議会で共有し、執行部にも共有させていただきます。
③ 向井には篠山川沿いにさくらが80本あり、大きくなりすぎているが、市からは各自治会で手当てをしてほしいと言われた。	議会で共有し、執行部にも共有させていただきます。
④ 空き家バンク登録謝礼金について、従来の空き家バンクとはどう違うのか	従来は契約が出来た人に支払っていましたが、現在は空き家バンクに登録した人に5万円を支払っています。既に登録されている方については成約時の謝礼があります。

<p>⑤ 今田こども園のコンクリート片などの発見はどういう経過か。不法投棄か。</p>	<p>30 数年前に小学校の解体時に地中に埋められたものだと確認しています。当時の法制度上は問題がありませんでしたが、その後、法改正により現在は認められていませんので、廃棄物の回収や土壌調査等も行い、現在建設中です。</p>
<p>⑥ 3 戸以上の農家グループへの機械購入補助について。指定以外の農機具、たとえば乾燥機なども補助の対象にしてほしい。</p>	<p>議会で共有し、執行部にも共有させていただきます。</p>
<p>⑦ 荒廃した田んぼ、いわゆる耕作放棄地についての利用には色々な規制が存在するが、緩和してほしい。たとえば太陽光発電への利用に役立つ農地を増やし、放棄地を減らすことが必要ではないか。</p>	<p>議会で共有し、執行部にも共有させていただきます。</p>
<p>⑧ 村雲地区の市町村有償運送は今年2月にスタートしたが、月2回～3回程程度の利用。隣の大芋地区では旧篠山町まで運行できているが、村雲は地域内の運行に留まっている。改善し、例えば福住地区のマーケットや山鳥医院へ行けるようにしてほしい。可能ならば話題の「ライドシェア」も考えてほしい。</p>	<p>総務文教委員会でも、何故村雲地区が大芋地区のような有償運送ができないのかを議論してきました。神姫バスから経営が変わり、その度に契約内容も変わっています。今年度、市では公共交通の抜本的な見直しに向けて動いているので、議会でも引き続き注視します。</p>

# 議会報告会 会場報告書 2部 担い手不足

村雲地区 1班

## A こんな地域になったら良いな

### 【参加者意見・ソフト】

- ・ 田園風景が保持されているまち
- ・ 子どもの声が聞こえるまち
- ・ 高齢者が安心して暮らせるまち
- ・ 児童福祉の行き届いたまち
- ・ 個人農家が夢を持って農業を続けられるまち

### 【参加者意見・ハード】

- ・ 特になし

## B Aの達成に足りない地域の担い手

### 【参加者意見・ソフト】

- ・ 若い世代
- ・ 家を貸してくれる人
- ・ 農業者や新規就農者

### 【参加者意見・ハード】

- ・ 高齢者の生活に必要な買い物や通院に利用できる交通手段

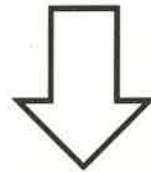
## C Bを増やすためのアイデア・提案

### 【参加者意見・ソフト】

- ・ 二拠点生活者のための土日農業モデル地区に
- ・ 地域に即した交通手段の構築

### 【参加者意見・ハード】

- ・ お試し住宅、市営住宅の建設
- ・ 有償運送の運行エリアの拡大と事業の拡充



## 理想の地域の将来像は

B不足している担い手は

「関係人口や地域への移住者」 で

C担い手不足を解決するためには

「二拠点生活のための土日農業モデル」 で

A将来的にこの地域は

「若い世代が住み、子どもの声が聞こえる地域になる」

## 【考察】参加者の意見から見えてくるもの

- ・ 高齢者が安心して地域に住み続けられるための有償運送のエリア拡大や公共交通の充実を望む。
- ・ 農業を持続可能にするために二拠点生活や関係人口を創出するためのモデル事業の実施を求める。
- ・ 子育て施策、児童福祉の充実を望む。

# 議会報告会 会場報告書 2部 担い手不足

村雲地区 2班

## A こんな地域になったら良いな

### 【参加者意見・ソフト】

- ・みんな笑顔で気楽に話せる地域
- ・いつまでも住み続けられる地域
- ・子どもや若者がたくさんいる地域

### 【参加者意見・ハード】

- ・特になし

## B Aの達成に足りない地域の担い手

### 【参加者意見・ソフト】

- ・農業を引き継ぐ若者の不足
- ・地域をリードできる指導者

### 【参加者意見・ハード】

- ・若者が住みやすいと思う住宅（賃貸物件）の不足
- ・若者が働ける場所（企業）の不足

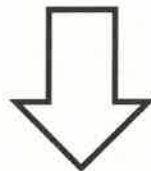
## C Bを増やすためのアイデア・提案

### 【参加者意見・ソフト】

- ・個人起業家の育成

### 【参加者意見・ハード】

- ・市営住宅の建設
- ・工業団地を増設し、企業誘致する
- ・古民家利用・シェアオフィスの創設



## 理想の地域の将来像は

B不足している担い手は

「若者」 で

C担い手不足を解決するためには

「若者が住す住宅と若者が働ける職場」 で

A将来的にこの地域は

「若者が住み継げる地域になる」

## 【考察】参加者の意見から見えてくるもの

- ・地域をつないでいくための若者や子どもが住みやすく、働ける場所の充実を望む。
- ・農業を継承していくための支援策が必要である。